

# 朝鮮白磁の

# 美と技

九州国立博物館では、展示の魅力をさらに感じていただくため対談や講座を通じたミュージアム講座を実施しています。  
今年度からは月1回の月例講演会として、文化交流展示室の紹介を行う講座を1年間行います。  
12月は、文化交流展示室IVテーマに関連して、大阪市立東洋陶磁美術館からお借りしている朝鮮白磁について紹介します。

当館4階の文化交流展示室では、「韓国陶磁の色とかたち」という部屋を設け、大阪市立東洋陶磁美術館から特別なご配慮をいただき、1年毎に韓国のおよきものについて特集陳列を行なっています。今年には朝鮮王朝時代（1392～1910年）の白磁を特集しております。今回のミュージアム講座では、このシンプルだけれどもモダンであたたかみのある朝鮮白磁について、その歴史や美と技、魅力についてお話しします。



2007年12月9日(日)  
14時～15時半

九州国立博物館 1階 ミュージアムホール  
講師 遠藤啓介(九州国立博物館交流課研究員)  
申し込み不要(定員300名、先着順)

入場無料